

「どうみん割」の対象期間延長に関する主な意見

○ 有識者・専門家等の意見

- ・延長については、特に異論はありません。
- ・異論はありませんが、感染状況に十分留意して、臨機応変な対応をお願いします。
- ・支援対象期間の延長に異論ありません。但し、今まで通り感染予防対策を徹底することをお願いしたい。
- ・「どうみん割」延長については現状では問題ないと思われます。道民の方が個々に感染対策を徹底するようにご指導をお願いいたします。
- ・意見なし。
- ・全国旅行支援が延長されたため、道内の観光業の為にも延長は必要な措置と考えます。道案に異論はございません。
- ・道案に異論ございません。
目下、感染拡大が懸念される状況ではありますが、国方針も全国的な感染拡大懸念下において経済対策の必要性をふまえた判断としてなされるものであること、本道における感染拡大の懸念が全国的傾向よりさらに際立っているとは言えない状況であること、かえって、経済対策の必要性は本道において特に強度であることから上記のとおり考えます。
- ・意見なし。
- ・コロナ禍の長期化により食と観光を中心とする北海道経済が大きな打撃を受けている中、感染拡大防止と経済活動の両立は重要であり、当初予定されていた「全国旅行支援」の適用が延期になる以上、切れ目のない需要喚起の観点から、「どうみん割」の延長は必要である。
また、足元で感染者数が増加傾向にある中、感染拡大の抑制や医療提供体制の充実が、旅行者を含めた道民の安全・安心にとって重要であり、道においては、「新ほっかいどうスタイル」の改めでの周知徹底、若者等のワクチン3回目接種や高齢者等の4回目接種の促進、政府方針の報道があった駅等での無料PCR検査施設の設置を含めた検査体制の拡充、病床数の拡充などにもあわせて取り組んでいただきたい。
なお、9月以降も、全国対象の旅行支援の状況等に応じて、切れ目のない需要喚起策をお願いしたい。